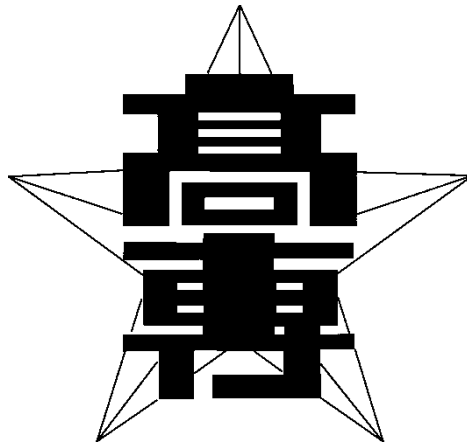


令和 7 年 度

釧路工業高等専門学校
編入学生募集要項



釧路工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kushiro College

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号

学生課修学支援係

TEL (0154) 57-7222

FAX (0154) 57-6256

URL <https://www.kushiro-ct.ac.jp>

【 編入学選抜方針 】

本校では、高専教育に必要不可欠な数学及び英語の基礎学力を有している者で、専門分野の基礎科目を理解していることを合否判定の基準とします。

1. 募集人員及び編入学年

分 野 名	募集人員	編入学年
情報工学分野	若干名	第4学年
機械工学分野		
電気工学分野		
電子工学分野		
建築学分野		

2. 出 願 資 格

出願資格は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 工業高等学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校の工業に関する学科を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- (3) 高等学校の普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連した学科を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者で、電子工学分野または情報工学分野を志望する者

3. 出 願 分 野

前項に該当する者の出願分野は、次のとおりとします。

志望分野	出身校における所属科
情報工学分野	工業に関する学科、普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連する学科
機械工学分野	機械科及びこれに関連する学科
電気工学分野	電気科及びこれに関連する学科
電子工学分野	工業に関する学科、普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連する学科
建築学分野	建築科及びこれに関連する学科

4. 出 願 手 続

- (1) 出願書類受付

受付期間	令和6年8月13日（火）から8月20日（火）まで ※郵送の場合も、受付期間内必着とします。
受付時間	9時から16時まで
受付場所	〒084-0916 釧路市大楽毛西2-32-1 釧路工業高等専門学校 学生課修学支援係

- (2) 出願書類等

① 編入学願書	本校ウェブサイトより様式をダウンロード及び印刷し、必要事項を記入（自筆）してください。
② 調査書	国立大学出願と同一の様式とし、在籍（出身）高等学校長が作成したもの
③ 卒業（見込）証明書	在籍（出身）高等学校長が証明したもの
④ 受験票・写真票	本校ウェブサイトより様式をダウンロード及び印刷し、必要事項を記入（自筆）のうえ、出願前3か月以内に撮影した写真（上半身・無帽・正面向きで、縦4.5cm×横3.5cm）を所定の場所に貼付してください。

⑤ 受験票等 送付先住所 (本人宛)	所定欄に、受験票等送付先住所を記入してください。
⑥ 検定料	16,500円 検定料を最寄りの金融機関所定の振込依頼書、またはATMにより、 下記振込先に振込みの上、取扱金融機関収納印を押した「検定料振 込済証明書（金融機関所定の様式）」、またはご利用明細票等を必ず 受け取り、送付先住所・検定料振込済証明書貼付欄の所定の位置に 貼ってください（コピー不可）。 ※ 振込期間（令和6年8月5日（月）～8月20日（火）） 振込先 北陸銀行 釧路支店 普通口座 5062100 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 ※ 納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合です。 学生課修学支援係（TEL 0154-57-7222）までお知らせください。 1. 検定料を納付したが、出願しなかった場合 2. 検定料を重複で納付した場合

(3) 出願に当たっての注意事項

- ① 願書受付後は、志望分野の変更を認めません。
- ② 出願書類の不備なものは受け付けません。また、出願書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

(4) 出願書類の提出

出願者は、上記書類等を整え一括して在籍(出身)高等学校長を経由し、本校学生課修学支援係へ提出してください。また、郵送の場合は必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「編入学出願書類在中」と朱書きして送付してください。

(5) 受験票の送付

本校で出願書類等の受理をした後、「受験票」・「受験者心得」等を受験者に送付します。

5. 選 抜 方 法

編入学者の選抜は、学力検査、面接および調査書をもとに総合的に判定します。ただし、3教科の合計が50%（150点）以上で、かつ、各教科の得点が40%（数学40点、英語40点、専門科目40点）以上の者を合否判定の対象とします。

6. 学力検査等の日時・場所

期 日	時 間	教 科	場 所
令和6年 9月13日（金）	9:00～10:00	英 語	釧路工業高等専門学校 (釧路市大楽毛西2-32-1)
	10:20～11:50	数 学	
	13:00～	専門科目 又は理科 ※1	
	学力検査終了後	面 接 ※2	

- ※1 「専門科目」 工業高等学校及び高等学校の工業に関する学科を卒業又は卒業見込の者
「理科」 高等学校の普通科，総合学科又は理数科若しくはこれらに関連する学科を卒業
又は卒業見込の者で，電子工学分野または情報工学分野を志望する者
- ※2 学力検査終了後，受験者全員に対して個別に面接を行います。

7. 携 行 品

- (1) 受験票
- (2) 筆記用具等（鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ））
（注）コンパス・定規・分度器・下敷等の使用は認めません。
- (3) 昼食
- (4) 上靴は必要ありません。

8. 学力検査科目及び出題範囲

- (1) 工業高等学校及び高等学校の工業に関する学科を卒業又は卒業見込の者

分野名	科 目	試験形態	出 題 範 囲
各分野共通	英 語	筆記	英語コミュニケーションⅠの範囲
	数 学	筆記	(1) 数と式 (5) 指数・対数関数 (2) 方程式・不等式 (6) 数列 (3) 2次関数 (7) 微分法と積分法 (4) 三角関数
情報工学	情報Ⅰ	口頭試問	コンピューターとプログラミング
機械工学	機械設計	口頭試問	力と仕事、仕事と動力、材料の強さ（引張・圧縮、せん断、曲げ（たわみは除く））
電気工学	電気基礎	口頭試問	直流回路、磁気と静電気、交流回路、電気計測、各種の波形
電子工学	電子技術	口頭試問	電子技術の概要、半導体と電子回路、通信システム、音響・映像機器
建築学	建築構造設計	口頭試問	静定ばり、静定トラス、静定ラーメン、断面の性質、応力度
	建築計画	口頭試問	住宅、集合住宅及び事務所建築の計画に関する一般的事項、熱、通風と換気

- (2) 高等学校の普通科、総合学科及び理数科若しくはこれらに関連する学科を卒業又は卒業見込の者
で、電子工学分野もしくは情報工学分野を志望する者

分野名	科 目	試験形態	出 題 範 囲
電子工学 情報工学	英 語	筆記	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱの範囲
	数 学	筆記	(1) 数と式 (5) 指数・対数関数 (2) 方程式・不等式 (6) 数列 (3) 2次関数 (7) 微分法と積分法 (4) 三角関数
	理 科	筆記	物理基礎、物理（「原子」を除く）

9. 合格発表

- (1) 日 時 令和6年9月27日（金）9：00
- (2) 方 法 合格者の受験番号を本校ウェブサイトに掲載します。また、在籍（出身）高等学校長と本人に文書で通知します。
なお、電話等による問い合わせには、一切応じられません。

10. 入学意志確認書の提出

合格通知書を受けた者は、令和6年10月14日（月）【必着】までに、在籍（出身）高等学

校経路により、入学意志確認書を学生課修学支援係へ提出してください。

なお、合格を辞退する場合は、令和6年10月14日（月）【必着】までに、在籍（出身）高等学校経路により、「辞退届（様式任意）」を学生課修学支援係へ提出してください。

1 1. 受験上合理的な配慮を必要とする場合について

受験上合理的な配慮を必要とする場合は、出願前に学生課 修学支援係（電話 0154-57-7222）へ相談してください。

1 2. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載している情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用します。

1 3. そ の 他

- (1) 募集要項は学生課修学支援係へ請求してください。
- (2) 過去問題の請求方法については、学生課修学支援係宛に問い合わせてください。

【請求先・問い合わせ先】

〒084-0916

北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号

釧路工業高等専門学校学生課修学支援係

TEL：0154-57-7222

FAX：0154-57-6256

編 入 学 案 内

1. 編入学生受入れの目的

本校は、創立以来50年が経過し、その間、大学・短大にない技術教育の特色を発揮し、実力を持った卒業生を送り出し、産業界から極めて高い評価を得てきました。

編入学試験は、これらの教育成果を高専制度の枠内にとどめることなく、高等学校卒業生にも4年次に編入学する門戸を開き、より優れた工業技術者を育成しようとするためのものです。

2. 本校の教育目標

本校の教育目標は次の3つです。

- (1) 人格をそなえ、自己を律する人物を育てる。
- (2) 広い視野を持ち、創造力豊かな技術者を育てる。
- (3) チャレンジ精神に富んだ人物を育てる。

3. アドミッションポリシー

本校では、創造工学科及び各コース・分野ごとに、受け入れたい人材の「アドミッションポリシー」を定めています。

創造工学科

工学を学ぶための基礎学力を備えた人で

- ◎ 技術者になりたい人や「ものづくり」に興味のある人……………夢と創造性
- ◎ 向上心をもって学校生活に取り組もうとする人……………意欲と努力
- ◎ 社会の物事に疑問や関心をもち、よい社会を築こうとする人……………意識と改革
- ◎ 約束ごとを守り、まわりの人たちを尊重する人……………敬意と協調
- ◎ 失敗を恐れず、何度でも頑張ってみようとする人……………勇気と挑戦

スマートメカニクスコース

情報工学分野と機械工学分野を融合し、様々な機能を実現するために製品に組み込まれるコンピュータシステム技術、高度情報化社会を支えるプログラミング技術、人間と機械間の情報をやり取りする情報の流れを制御するためのシステム技術、人間と機械・システム間の橋渡しをするマンマシンインターフェース技術、機械とセンサーやコンピュータ技術を結合させて機械の高度化を図るメカトロニクス技術等を活用することができる、高度な技術者を養成します。本コースでは、それぞれ一つの専門分野を体系的に学び、その後もう一方の専門分野の知識を吸収したい人の入学を期待しています。

情報工学分野

情報工学分野は、スマートメカニクスコースの中で、特に大量の情報を効率よく「取得」「加工」「蓄積」「伝達」するなどの情報工学を中心とした技術者になるため、ネットワークの仕組み、プログラミング技術、データベース技術、人工知能（AI）技術など、情報工学の基礎から応用までの幅広い分野を学びます。そのため、私たちは次のような人の入学を期待しています。

1. コンピュータの動作原理やプログラミングに興味のある人
2. データベースやネットワークなどのITの応用技術を修得したい人
3. 実践的な技術や専門知識を学習し、IT社会に貢献したい人

機械工学分野

機械工学分野は、スマートメカニクスコースの中で、特に「エネルギー」「情報」「機

械材料」をつくり出す“ものづくり”などの機械工学を中心とした技術者になるため、力学、設計・製図、材料・加工、メカトロニクス、熱・流体、情報処理技術など、幅広い分野を学びます。そのため、私たちは次のような人の入学を期待しています。

1. 機械が好きで、みずから新しい“ものづくり”に挑戦できる人
2. 人のために役に立ち、地球に優しい“ものづくり”に関心のある人
3. グローバルな視点に立ち、安全な“ものづくり”に貢献したい人

エレクトロニクスコース

電気工学分野と電子工学分野を融合し、電気エネルギーや計測制御と光・電子デバイス、電子制御と情報通信技術を学び、人々の安心・安全で豊かな生活を支えるために、社会基盤技術から情報通信技術までの幅広く全ての産業に貢献出来る高度な技術者を養成します。本コースでは、まずは電気・電子分野の共通基礎科目を学び、その後それぞれの専門分野を体系的に学びたい人の入学を期待しています。

電気工学分野

電気工学分野は、エレクトロニクスコースの中で、特に人々の暮らしを支える電気エネルギーの「生成」「伝送」「利用」などの電気工学を中心とした技術者になるため、電気の基本から始まり、電気エネルギーの作り方 や送り方、電気エネルギーを機械エネルギーに変える方法、機械やロボットの仕組みなど、幅広い分野 を学びます。そのため、私たちは次のような人の入学を期待しています。

1. 発電、送電、新エネルギーに興味のある人
2. 電波、放送、通信、画像処理に興味のある人
3. コンピュータ、ロボット、モータに興味のある人

電子工学分野

電子工学分野は、エレクトロニクスコースの中で、特に「電子デバイス」「情報通信」「電子制御」などの電子工学を中心とした技術者になるため、電磁気学、電気・電子回路、論理回路、光・電子デバイス、通信工学、プログラム言語などの電子工学に関する基礎から応用までの幅広い分野を学びます。そのため、私たちは次のような人の入学を期待しています。

1. ICT（情報通信技術）に興味があり、新しい情報伝達の仕組み（通信）を築きたい人
2. 「もの」の仕組みに興味があり、いままでにない物質（半導体）を創りたい人
3. コンピュータで「もの」を測ったり（計測）、自動制御によってロボットを自在に動かしたい人

建築デザインコース

建築学分野

建築学分野は、建築の「意匠と計画」「構造と材料」「環境と設備」に関する技術を学び、「使いやすさ」や「安全性」と共に、「空間の美しさ」を追求できる高度な技術者を養成します。そのため、私たちは次のような人の入学を期待しています。

1. 建物の形やつくり方に興味がある人
2. 暮らしやすい環境に興味がある人
3. デザインすることが好きな人

4. 学費・奨学金・免除制度等

(1) 編入学時の諸経費（令和6年度実績）

入学料 84,600円

授業料 234,600円（年額）

※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用します。

その他、教科書代、災害共済掛金、後援会費等の諸経費（70,000円程度）がかかるほか、例年、7月下旬～8月下旬に行われる第4学年見学旅行に90,000円程度（現地集合、現地解散のため、集合場所までの旅費と解散後の旅費は含まれていません。）の

経費が必要となります。

(2) 奨学金・免除制度

①入学料免除

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料の免除(全額又は半額)又はその徴収を猶予する制度があります。

②大学等における修学の支援に関する法律

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対し、授業料及び入学料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。

③特別な事由による免除

本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合、新型コロナウイルス感染症の影響により世帯収入が激減した場合に、授業料及び入学料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。

④貸与型奨学金

日本学生支援機構から、経済的に恵まれないが成績優秀である学生のために、次のような奨学金が貸与される制度があります(第1種)。

自宅通学生 20,000円, 30,000円, 45,000円より選択

自宅外通学生 20,000円, 30,000円, 40,000円, 51,000円より選択

5. 学 生 寮

自宅通学が困難な学生又は特に寮生活を希望する学生のために、本校の敷地内に合計370人収容できる男子寮と女子寮があります。寮内には食堂・談話室・学習室・洗濯室等を備え、寮生会を中心とする規律ある団体生活から協調性や自立心が養われています。

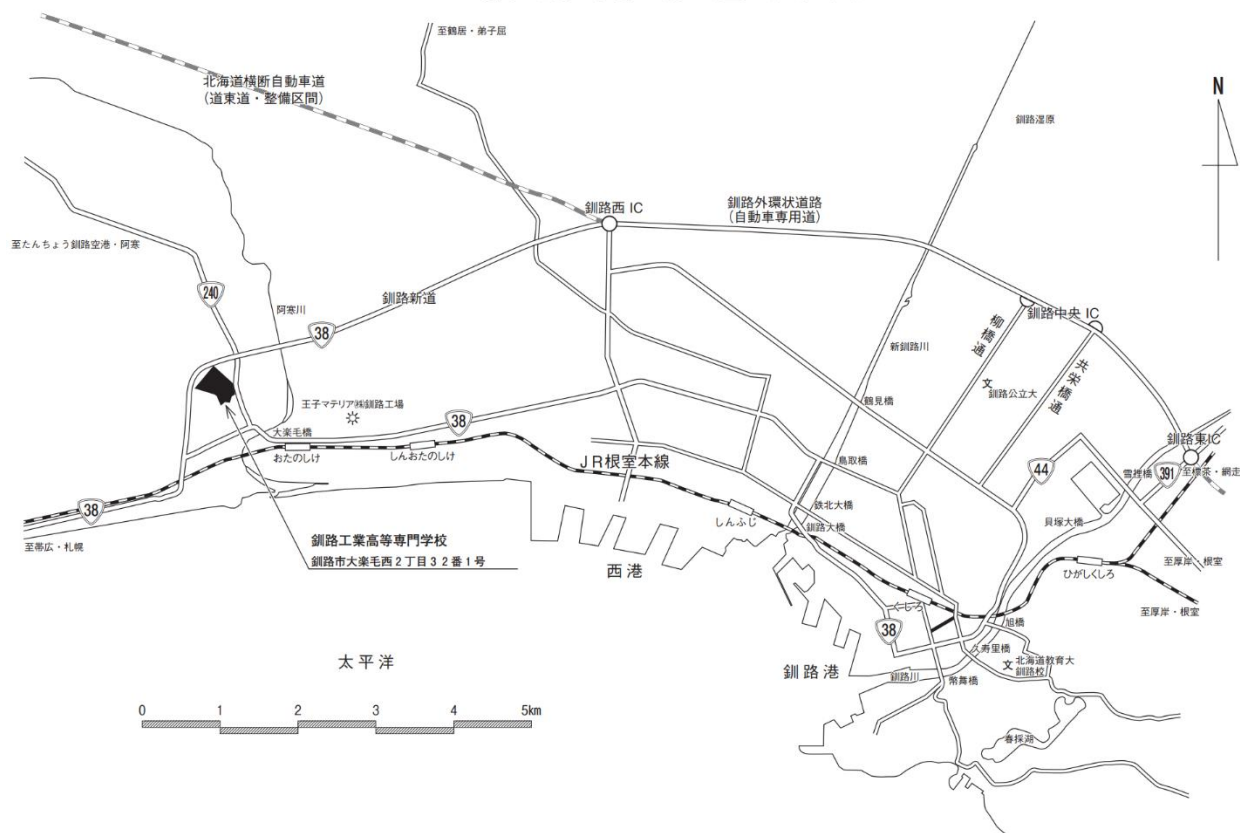
寮費の月額額は1ヶ月当たり平均すると57,000円程度ですが、編入学時には、寮費を含め学寮諸経費として70,000円程度かかります。

◆本校に係るその他の情報等については、公式ウェブサイトをご覧ください。

釧路工業高等専門学校公式ウェブサイト <https://www.kushiro-ct.ac.jp/>

○釧路工業高等専門学校所在地

釧路高専位置図



本校への交通機関

- 釧路空港から…………… 釧路駅行連絡バスに乗り（10分）、『高専前』で下車
- JR釧路駅前から【くしろバス】…… 「新富士新野線（28）」または「白糠線（36）」に乗り（約30分）『大楽毛分岐』で下車、徒歩約7分
- JR釧路駅前から【阿寒バス】…… 「大楽毛線（38）」または「阿寒線（30）」に乗り、『高専前』下車（乗車時間約30分）後、徒歩約1分
- JR大楽毛駅から…………… 駅出口を左手に進み、大楽毛橋を渡り三叉路を右へ徒歩約15分

※平日と土日祝日では運行時間が異なります。最新情報は各バス会社へお問い合わせください。
 【くしろバス】0154-36-8181 【阿寒バス】0154-36-2221